

事業所における自己評価(公表)

放課後デイサービス

公表: 令和3年5月

事業所名 第2乳幼児親子教室

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			
	2 職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			2階を使用することがあるが、階段に手すりがないので検討している。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	<input type="radio"/>			毎年ホームページで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	<input type="radio"/>			外部研修に行けないが、3施設で月に1回集まり対応について等の勉強会をしている。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	<input type="radio"/>			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。		<input type="radio"/>		月1回の活動なので、活動日以外のきめ細かな設定は難しい。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	<input type="radio"/>			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			振り返りを行い、次回はどのように対応したらよいかなど具体的に話している。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生の連絡)を適切に行っているか。	○			保護者から行事予定を聞いている。送迎も保護者が行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		○		現在は在籍していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			以前の児童発達支援事業所との情報共有は行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		小学生までなので行っていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○			特に助言を受ける状況は無かったが、相談支援事業所との連携はしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。		○		学校で交流しているので、ここでは必要ない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○			法人の代表が児童部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			面談や必要な時には送迎時に伝えるようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等、支援を行っているか。		○		面談や個別心理指導、送迎時の話の中で支援を行っている。
保護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			面談や個別心理指導、日々保護者と会話しながら支援を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	○			年に2回、懇談会を開いている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			

	35	個人情報に十分注意しているか。	○			同意書を提出してもらっている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			今年度は、コロナの影響で行事が行えなかった。講演会は考えていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○		月1回なので訓練は、なかなか行えないが、非常時の持ち出し等の確認はできている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、指示書に基づく対応がされているか。	○			その都度、保護者の方から詳しく聞いている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内有しているか。	○			